

助け合い

瀬川 美千花

私が「助け合い」で大切に思うことは一つあります。

一つ目は、「田」いやりです。日本人は昔から外国人にとても思いやりがある人たちだと言われてきました。また、人を田いやることで思いやつて行動した人も、思いやつてもう、た人もどちらともいい気持ちになり、その次は思いやつてもう、た人が思いやつて

行動する人になると私は考えます。そしてそれか何回も続くことにより、より良い日本になつていいくと田ります。

二つ目は、「おたかいを尊重する」です。人はそれそれいろいろな考え方をします。その異なる意見をもつた人を否定するのではなく、その意見を受け入れ、自分の意見も伝えることが大切だと私は感じます。そして私は、そのことをすることは「思いやり」にもつながるのではないかと考えます。

もし今も「田^たいやり」や「おたかい」を尊
重する「^ル」がなかつたら現在の日本はどうな
っていたのでしょうか。私が考えるには、たく
さんの国と戦争をしたり、同じ国どうしども
戦いが起ころでしょう。そくならないために
日本人は戦争で「田^たいやり」や「牛^{うし}和^わ」など
の言葉が生まれてや^アたと私は思^ふます。

